

生産性向上支援訓練カリキュラム

A. 生産管理	課題演習を通じて、現場の問題を取り除く手法を学ぼう！
生産・開発計画	生産現場の問題解決

コースの ねらい	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。
-------------	--------------------------------------

対 象	(初任・中堅層向け) ・生産現場のムリ・ムダ・ムラを見つけたい方 ・作業をシミュレーションして分析したい方
-----	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
講 義 内 容	1	生産活動の基本	(1) ものづくり企業の現状と課題 ・ものづくりの大変革期 ・ものづくり企業を取り巻く環境 (2) 製造業のしくみと付加価値 ・生産活動における付加価値とは ・生産性を上げるとは ・生産性向上のアプローチ (3) 生産現場の問題とは ・問題意識の持ち方 ・問題発見能力 > 問題解決能力 ・生産現場における問題解決のステップ ・なぜなぜ分析(5回のなぜの留意点) (4) 問題発見・解決能力向上 【グループワーク】 「問題発見・問題解決能力の向上」 事例から「問題＝気づき」は何か、その問題を解決する為の「改善のポイント」、またそれを通しての「改善の原理・原則」を体感する	2.5
	2	現状分析とムダの発見	(1) 現状分析 ・現状把握の重要性 ・現状把握の進め方 ・現状把握のキーファクター「時間値」の考え方 (2) ムダとは何か ・なぜムダが発生するのか？(ムダ発生メカニズム) ・ムラ？ムリ？ムダ？ ・7つのムダ	1.5
	3	生産現場の改善	(1) 生産性向上と改善 ・生産性を上げるとは ・改善の着眼点 (2) ムダの発見 【グループワーク】 「模擬ライン(VTR)による動作改善」 VTRによる模擬ラインでのものづくりを分析する。動作改善の着眼点を中心にムダを抽出して、具体的な改善案と予想される効果の提案までを行う	2.0
合計時間			6.0	

カリキュラム作成のポイント
単なる座学だけの学び＝知識だけではなく、行動＝実践が合わさって初めて「気づき」につながります。本カリキュラムでは【生産現場の問題解決】として現場で散見されるムダに着目し、現状把握から効果的な改善のためのポイントを学んで頂きます。演習を実施することで知識+実践で各自の意識を喚起し、翌日からの業務に活かして頂く事を念頭に構成しました。

備考